

奈良県五條市		●活動名 牧野小学校コミュニティ協議会			●関係する学校名 五條市立牧野小学校		
協働活動開始年度	平成 25 年度	学校運営協議会	指定・設置日 平成28年4月1日指定	地域学校協働本部	有		
活動区分	学校支援活動	—		—			
	地域未来塾	放課後子供教室		—			
統括的な地域学校協働活動推進員等の数	配置人数		地域学校協働活動推進員等の数	配置人数			
	1人			3人			
ボランティアの数	延べ登録人数	企業・NPO等との連携	無	ICT機器活用	無		
	26人						
参考URL	http://www.gojo-nar.ed.jp/makisho						
●連絡先	奈良県五條市中之町921番地			☎ 0747-22-2584			



●活動の概要・経緯

かつての牧野小学校は、児童数が少ない単学級の学校であり、地域との結びつきは大変強かった。平成元年に現在の中之町へ移転となり、新興住宅地を含む市内でも最も児童数の多い小学校となった。それに伴い、以前のような地域との結びつきは薄れつつあったが、学校創設当初から、学校ボランティアは各部署でそれぞれに活動してきた。平成20年度から学校支援地域本部事業に取り組んだことをきっかけにして、組織的な学校ボランティア活動がスタートした。その流れを引き継ぎ、平成28年度からは、牧野小学校学校運営協議会を軸として、地域学校協働活動が活性化している。

現在の主な取組として、「図書・植栽・見守り・学習支援」活動、「絵ごころ開発プロジェクト」、地域クラブ活動(地域住民や大学教員・学生を指導者としたクラブ活動)、放課後子ども教室(地域の方の見守りによる自主学習教室)等を行っている。

● 活動の特徴・工夫

【地域学校協働活動としての特徴的な取組】

牧野小学校学校運営協議会で常に話題となっていた「地域の人への挨拶を積極的にしない」「地域の人との関わりが薄い」という課題から、人生のモデルとなる地域の大人たちと子どもたちを意図的に関わらせる必要があると考えた。そこで気軽に地域の方が学校に関われるよう、学校ボランティアの居場所づくりを進めた。かつて、学校地域支援本部のあった教室をリノベーションし、壁面デザインやネーミングに児童の意見を取り入れ「ふれあい教室」が完成した。その「ふれあい教室」を中心として、地域クラブ活動や地域との交流が進んでいる。「絵ごころ開発プロジェクト」は、この地域クラブ活動から派生した活動である。

【実施に当たっての工夫】

地域クラブ活動については、子どもの興味関心があるものだけでなく、論理的思考に必要なプログラミング、ニュースポーツであるスカイクロスやスポーツ鬼ごっこも取り入れた。また、地域の方だけでは指導しきれない専門的なクラブについては、畿央大学や奈良教育大学とも連携しながら活動を行ってきた。

【関係機関・団体等との連携状況】

イラスト工作クラブ：五條市田園絵画教室、卓球クラブ：野原卓球クラブ、囲碁将棋クラブ：社会福祉法人正和会、ホームメイドクラブ：奈良教育大学、ICTクラブ・サイエンスクラブ：畿央大学、スカイクロスクラブ：五條市スカイクロス協会、スポーツ鬼ごっこクラブ：チームミラクルメグ橋本

● 地域学校協働活動を実施しての効果・成果

「地域の方々との関わりが薄い」という課題を解消するために実施した「地域クラブ活動」は、当初の目的を果たすことができた。地域クラブ活動の日は、続々と地域の指導者が来校し、校舎内外を行き交うのが当たり前になった。そして、児童は、指導者と楽しげに話をしている。そのような光景が「ふれあい教室」を中心に繰り広げられている。家族や友だち以外の人間関係、いわゆる斜めの関係が構築されたといえる。また、五條市教育委員会が行っている児童アンケートでは、「地域や社会で起こっている問題や出来事に興味がある」の項目について、肯定的な意見が、平成29年度56%に対して令和元年度は70%と大きく伸びる結果となった。

● その他

「絵ごころ開発プロジェクト」は、夏期休業中に実施しており、純粋に絵を描くことの楽しさを学ぶ場として設定している。また、地域クラブ活動の指導者が主催するニュースポーツの大会等に自主的に参加し、他地域の人たちと関わってほしいとする児童が増えた。



「卓球クラブ」地域の方と真剣勝負



「絵ごころ」絵の描き方プロジェクト